

山奥に佇む秋

油山 観音

油山観音 (正覚寺)

福岡市街から約 30 分の所にある油山にある、「正覚寺」は臨済宗東福寺派の寺院で、山号は東油山。本尊は聖観音菩薩で、油山観音とも称される。油山片江展望台より少し手前にある。正覚寺は、天平年間(729 年～749 年)にインドの僧「清賀上人(せいがしょうにん)」が白栂の木で千手観音像を刻んで安置した事が始まりと言われる。清賀が日本で初めて栂の実から油を搾る燈油製法を伝えたことから「油山」と呼ばれるようになった。

国指定重要文化財の木造聖観音坐像

歌手・美空ひばりさんをまつた雲雀堂。
お金を入れると歌が流れる仕組みになっている。